



大阪市立歌島中学校
79期2年生学年通信
2025年5月12日(月)

No. 3

「いじめ・いのちについて考える日」

5月12日(月)は、大阪市の中学校全体で「いじめ・いのちについて考える日」として設定されています。2年生では、「これっていじめ?」というテーマについて、各クラスで話をしてもらいました。

①あだ名で呼ぶ ②人に自分の物を使われる ③すれ違うときにぶつかられたり、蹴られたりする ④グループLINEに自分だけが写っていない写真が送られてきた

この4つの行動は、いじめになるのか、ならないのか。その判断は誰がするのか...

この取り組みを通して、みんなに認識し考えてほしいことがあります。それは、

- ① いじめはいつでも、だれでも、どこでも起こりうること
- ② 言葉や行動を受け取る側の気持ちを考えること

この2点です。

投げかけた言葉や行動を、どう受け取るかは相手次第です。トラブルがあって、事情を聞いているときも「自分は、そんなつもりで言ってない(してない)し…」という言葉をよく聞きます。SNS がすすみ、文字だけのやり取りも増えてきたこの時代だからこそ、より一層「相手がどう受け取るか」ということをしっかり考えてほしいと思います。

また、いじめが周りで起こっているときに重要な存在になるのが「傍観者」の人たちです。見てるだけの人の行動で、いじめが収まるかそのまま大きく変わってきます。いじめを止める行動が、いのちを救う行動につながります。いじめ撲滅に向けての行動宣言を書きました。まずは、目の前のいじめをなくしていきましょう!

いじめ撲滅における行動宣言



1組



2組



3組



4組



5組



6組

